

第1章 調査・分析の概要

第1章 調査・分析の概要

第1節 背景と目的

1-1 本調査・分析の背景

デジタル化や脱炭素化の進展、グローバルな競争の激化など、企業を取り巻くビジネス環境は大きく変化している。こうした変化に対応するため、労働者には継続的な知識・技能の向上が求められている。しかしながら、事業所におけるOff-JTの実施状況を見ると、正社員と比較して正社員以外の労働者に対する実施割合は低い傾向にある（厚生労働省「令和4年度能力開発基本調査」）。

この課題に対処するため、厚生労働省は令和5年度に「公的職業訓練の在り方に関する研究会」（以下「在り方研」という。）を設置し、「非正規雇用労働者等が働きながらも学びやすい職業訓練の具体的な制度設計」について検討を行った。その検討結果を踏まえ、独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構（以下「機構」という。）が実施主体となり、「令和6年度非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練試行事業」（以下「試行訓練」という。）が実施された。本調査・分析は、この試行訓練の結果を検証するとともに、非正規雇用労働者等が必要とする職業訓練の分野、実施方法などを調査・分析し、その結果を整理するものである。

なお、本報告書は、機構が実施した試行訓練について、基盤整備センターが得られたデータを整理・分析したものであり、制度評価や政策提言を行うものではない。

1-2 本調査・分析の目的

本調査・分析は、試行訓練について、その成果と課題を客観的に検証し、働きながら学びやすい職業訓練を検討する上で必要となる具体的な知見を整理することを目的とする。具体的には、訓練効果の検証を通じて、求められる訓練分野の方向性、効果的な時間構成、訓練実施機関に求められる支援体制等を明らかにすることを目指す。

第2節 調査・分析の体制と検討内容

2-1 研究会の設置

試行訓練の実施・運営は機構が担うこととされた。なお、具体的な訓練内容（訓練分野、実施方法、成果指標等）は、在り方研において提言された。機構はこれに基づき具体的な訓練を設定し、民間の訓練実施機関に委託した。一方、本試行訓練に伴う調査及び分析については、基盤整備センターが職業能力開発総合大学校に設置した「非正規雇用労働者のための職業訓練試行事業に関する研究会」（以下「研究会」という。）において実施することとした。研究会委員には、機構内訓練施設の管理職員をはじめ、職業能力開発総合

大専校教員、外部有識者として統計分析に詳しいデータアナリストや厚生労働省職員を招聘した。

研究会では、委員体制の下、試行訓練の成果を客観的に把握・評価する調査方法の検討及び分析を行った。

2-2 研究会における検討内容

本研究会は、非正規雇用労働者等が働きながら学びやすい職業訓練の実現に向け、試行訓練の成果を検証することを目的として、以下のとおり検討を進めた。

(1) 調査方法の検討

研究会では在り方研において議論された成果指標について、受講者の意識・行動変容といった主観的变化を全国の受講者から統一的に把握できる受講者アンケートによる調査が適当であると判断した。なお、訓練受講による意識・行動やスキル習得状況の変化等を捉えるため、入所時、終了時、修了2か月後の3つの時点で実施した。

(2) 調査結果の分析

上記調査から得られた結果を基に、働きながらも受講しやすい職業訓練に求められる要件を明らかにするため分析を行った。受講者アンケート結果の分析においては、①訓練の効果、②実施形態、③訓練内容と受講者ニーズとの整合性など複数の観点から分析した。また、検証結果を踏まえた訓練カリキュラムの検討も実施した。

(3) 研究会の開催状況

本研究会は、試行訓練の進捗に合わせて、以下のとおり開催した。これらの検討を通じて、試行訓練の成果と課題を整理し、働きながら学びやすい職業訓練の制度設計に資する知見を取りまとめた。

表 1-1 研究会開催時期・検討事項

開催時期・回次	主な検討事項
令和6年度 第1回研究会 (令和6年7月8日)	・受講者アンケート(入所時、終了時、修了2か月後)調査項目の検討
令和6年度 第2回研究会 (令和7年2月7日)	・令和6年度試行訓練の成果検証(入所時・終了時アンケート結果の分析)
令和7年度 第1回研究会 (令和7年6月17日)	・修了2か月後フォローアップ調査結果の分析 ・本格実施に向けた検討の方向性の整理
令和7年度 第2回研究会 (令和7年12月9日～23日) ※書面開催	・令和7年度試行訓練の入所時アンケート結果の分析 ・訓練カリキュラムモデルの検討
令和7年度 第3回研究会 (令和8年2月6日)	・第2回研究会までの検討結果の総括 ・訓練カリキュラムモデルの取りまとめ ・調査研究報告書について